

全国の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校を対象に無料で講師を派遣します

# 放射線って、何だろう

全国の学校で、放射線について学べる出前授業を開催します。

出前授業では、放射線に関する授業や実習などを行いながら、放射線の知識を習得していきます。

学校の授業（社会科や理科、技術・家庭科、総合的な学習の時間など）での放射線についての知識の習得や学校独自で行う放射線に関する授業実践のご参考などに、本出前授業をご利用下さい。

## ●対象

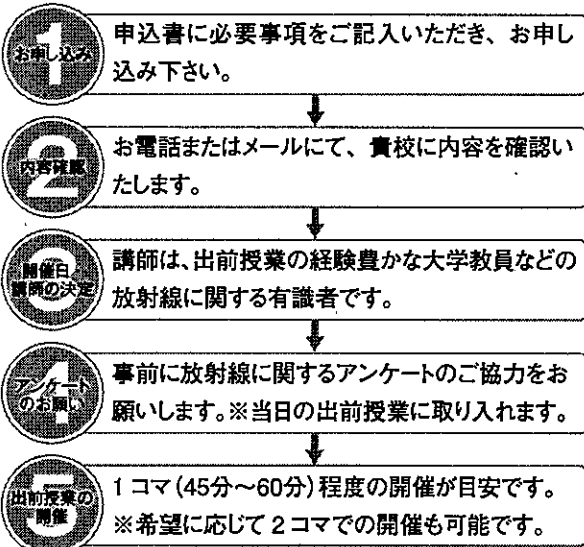
全国の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒（課外活動としての実施も可能です）

## ●実施期間（予定）

平成25年9月上旬から平成26年2月末日まで

※お申込み多数の場合は、規定数に達し次第、終了とさせていただきます。

## ●出前授業実施までの流れ



## ●お申し込み方法

裏面の申込書に必要事項をご記入いただき、FAXにてお申し込み下さい。

Webサイト (<http://www.houshasen-demae.jp>) からもお申込書をダウンロードいただけます。

## ●お申し込み締切

**一次締切：平成25年9月27日(金) 必着**

◎お申し込みが規定数に達しなかった場合は、締切以降も随時受け付けいたします。

◎受付に関してはWebサイト (<http://www.houshasen-demae.jp>) よりご確認くださいか、電話でお問い合わせ下さい。

## 小学校での出前授業の展開例

- ①導入……自然放射線は身のまわりにあることなどを写真や映像などを用いて知り、放射線への興味・関心を高めます。
- ②内容……放射線は測れることや、人体に影響がでること、放射線からの身の守り方などを学びます。
- ③体験……文部科学省の簡易放射線測定器「はかるくん」を用いて、身のまわりの放射線を実際に測るなどしながら理解を深めます。



「はかるくん」での実習風景

## 中学校・高等学校での出前授業の展開例

- ①導入……自然放射線は身のまわりにあり、私たちの生活に深く関わっていることなどを写真や映像などを用いて知り、放射線への興味・関心を高めます。
- ②内容……中学校では、放射線の性質についてや、暮らしや産業での利用、放射線による人体への影響などについて学びます。高等学校では、さらに放射線の種類や単位について、また放射線からの身の守り方などについて学びます。
- ③体験……霧箱を用いて放射線を観察したり、文部科学省の簡易放射線測定器「はかるくん」を用いて、身のまわりの放射線を実際に測るなどしながら理解を深めます。



「霧箱」での実習風景

お申し込み・お問い合わせ先

文部科学省委託事業 放射線に関する出前授業事務局（一般財団法人日本原子力文化振興財団）

TEL：03-6891-1573 FAX：03-6891-1575 メール：demae@jaero.or.jp <http://www.houshasen-demae.jp>